

残暑厳しい9月でしたが、今月のお出かけは写真のとおり、

・内子のぶどう狩り



・伊予十三仏詣で一円福寺



・湯山中運動会



・お月見（外で月見団子を食べのち花火）



このほか、北条のふわりや近所の公園に散歩に出かけています。

さて、9月16日は敬老の日。

敬老祝賀会には利用者13名、家族さんが5名参加くださり、アンジュール二階で理事長始め職員お手製の、寿司・煮物・刺身・サラダ・煮卵・オードブル盛り合わせ・フルーツポンチ…等のバイキングをみんなでおなかいっぱい楽しく頂きました。午後からの各事業所からの催し物、吾も紅は女性職員が友人と4人でフラダンスを披露してくれ、また男性職員が大衆演劇時代の芸を披露し、華麗な男舞いと女舞いを見せてくれました。どちらも“本物”の演舞にみなさんうっとり…。「綺麗なあ〜」と、ため息が漏れていました。



しかし、穏やかには終わらなかったのです。

閉会の挨拶が終わり、グループホームの方からエレベーターで順々に降りているとき。

「はよ帰ろうや」

待ちきれない“イラチ”のKさんとYさんはさっさと階段を降り、靴を履いて出て行こうとします。

「車が来るので待ってください」

あわてて追いかける理事長と、小規模の主任。それぞれなんとかなだめてくれました。その間に急いで他の人たちを誘導しますが、車椅子の方や足の悪い方も多く、エレベーターは混雑しておりなかなかスムーズにはいきません。

そうしているうちに、制止を振り切って Yさんと Kさんは二度目の脱走。「もう歩いて帰ります」と、Kさんは吾も紅とは反対側に歩いていきます。Yさんは反対にトイレを探しアンジュールの中に入っていきました。

なんとか全員下りることができ、Kさんも連れ戻して車に乗り込みましたが…。

「ちょっと待ってください、これ全員乗るんですか？」

運転手を頼んだアンジュールの主任のあせった声に振り返ると、8人定員のキャラバンに10人が難民のように乗りこんでいました。

見かねたご家族が自分の車に何人かを乗せてくれ、いざ出発…と思ったら、いらいらしたKさんが「こんなに遅いなら歩いたほうが早い」と車を降りてしまいました。またなだめすかせて乗ってもらい、ようやく今度こそ車は帰路に…。

「何とか無事に全員帰れ…あれ？Yさんがいない…」

なんと、トイレにいったままのYさんを忘れて帰ってしまいました。あとから聞くと、Yさんはアンジュールですっかり馴染み、MさんやHさんとパズルを楽しんでいたそうです。

車が到着し、やれやれお疲れ様、みなさんお茶でもどうぞ…と思ったら玄関に入りもせず「では私は帰ります」と歩き出すKさん。途中で送迎車に拾われ、ドライブして帰ってきました。

いつもながら、自由な吾も紅です。やれやれ。